

協定の具体的内容

秋田県と株式会社ローソンとは、秋田県内の活性化を図ることを目的に、連携と協力に関する包括協定を締結しました。

具体的には、次のような分野での取り組みを進めて参ります。

1. 地産地消及び販促活動に関すること

「あきたフェア」の開催

秋田の食材を活用したお弁当・惣菜等を開発し、東北6県のローソン全店で販売します。

情報の共有化

双方に連絡担当窓口を設置し、食材・特産品等及び生産者・関係団体に関する情報を共有化します。

食材情報の発信

双方の広報媒体を活用し、秋田の食材情報を発信します。

県産品の販路拡大

ローソン内アンテナショップ等、県産食品の販路開拓に向けた連携に向け協議します。

【検討中】

店舗駐車場での朝市

県内のローソンの一部店舗駐車場における朝市などの開催について検討します。

2. 県政情報の発信に関すること

県政情報コーナーの設置

県内のローソン全店舗に秋田の県政情報のパンフレット・ポスターを設置します。

3. 観光の振興に関すること

ミニ観光案内所の設置

県内のローソンの一部店舗に秋田県の観光パンフレットを設置します。

4．災害時の支援に関すること

災害時の物資調達支援（別途、協定締結済み）

秋田県の要望に応じ避難所・公共施設等へ食料等物資の供給を行います。

5．青少年の健全育成に関すること

青少年健全育成への取り組み

有害図書類の区分陳列、販売時の年齢確認を徹底します。

6．子育て応援及び障害者等の支援に関すること

子育て応援事業への協力

秋田県の「子育て家庭優待事業」への全店登録により、新たな値引きサービスを提供します。

子育てをしやすい環境づくり

店舗駐車場を特別支援学校のスクールバス発着場や保護者の待機場所として提供します。

高齢者支援

秋田県及び各市町村の認知症サポーターとして協力します。店舗指導員が認知症サポーター養成講座を受講します。

誰もが利用しやすい店舗づくり

郊外店において障害をお持ちの方等の専用駐車場を設置します。また健康な方等が不適切な利用をしないよう「車いす駐車場とめませんキャンペーン」に参画します。

障害者自立に向けた支援

授産施設等において、障害のある人が作業訓練や生産活動を通して製造した食品や日用品の店頭販売を推進します。

7．キャリア教育の支援に関すること

職場体験実習に協力

特別支援学校高等部生徒の職場体験実習に協力し、就業に向けた支援を行います。

キャリアアップ支援

小中学校・高校における職場体験の受入・社会人講師の派遣等キャリアアップ支援を行います。

商品開発体験実習の支援

県内高校による、商品開発体験実習および販売を支援します。

8．エコ活動の促進に関すること

レジ袋削減に向けた取り組み（別途、協定締結済み）

「コンビニecoバック」の無償配布によるマイバッグの普及促進やレジ袋辞退者に対する会員ポイント還元等に取り組みます。

店舗電気使用量削減に向けた取り組み

LED照明や空調一体型要冷機器の導入によって、電気使用量の大幅な削減に取り組みます。

3Rの推進

店舗の食品廃棄物を飼料化・肥料化する食品リサイクルシステムの構築を目指します。

9．その他、地域の活性化に関すること

【検討中】

県民文化活動の支援

各市民団体が開催する文化公演活動のチケット販売や広報活動の支援について検討します。

官民連携事業推進に対する協力

官民連携のモデルケースとして、県が設置する研究事業への参画について検討します。